

古田土 直寿（こだと なおひさ）牧師の歩み

どちらの出身ですか？

岡山県の方は知らないと思いますが、
栃木県の茂木（もてぎ）町です。



教会に行くきっかけは？

中学生の時ですが、学校では試験結果

（得点と順位）が廊下に掲示され、勉強や

運動の得意な人ばかりが人気を集めていました。私は、勉強も運動も苦手だったので、学校へ行くことが嫌になっていきました。そして何よりも、この悩みを誰にも相談する相手いなかったことが本当に辛かったのです。

しかしある時、茂木町に一つだけ教会があることを知りました。それが茂木ホーリネス教会だったのです。私は、自分の悩みを聞いてもらいたい一心で教会を訪問しました。

その時に与えられた聖書の約束のことばがありますか？

「すべて重荷を負って苦勞している者は、私のもとに来なさい。あなたがたを休ませてあげよう。」マタイによる福音書 11 章 28 節

しばらくの間、中学校に行くのが嫌で仕方がない日が続きました。しかし、牧師と一対一での聖書の学びを通じて「私と共に歩み、私を休ませてくださるイエスさまがおられることを知り、本当に喜びで満ちあふれました。そして、中学校へ行く元気を取り戻したのです。

大学卒業後、製造業の会社で財務の仕事をされていたそうですが、どうして牧師になろうとされたのですか？

通っていた茂木町の教会の牧師が引退されることになり、

「こんどは自分がイエス様にある救いを伝える者になるように」

という思いを神さまからいただいたからです。

現在、倉敷で一人（独身）で牧師をされておられますが、大変なことと、感謝されていることは何ですか？

一人では出来ないことが多くあります。でも教会のメンバーが自主的に手助けをしてくださることが感謝です。